

# 令和3年第5回鹿角市議会定例会 一般質問

## □質問順位及び質問所要時間

- 12月 8日(水) 午前10時～
- 1 栗山尚記 議員 (45分)
  - 2 浅石昌敏 議員 (45分)
  - 3 湯瀬誠喜 議員 (30分)
  - 4 丸岡孝文 議員 (30分)
  - 5 金澤大輔 議員 (30分)
- 12月 9日(木) 午前10時～
- 6 倉岡 誠 議員 (30分)
  - 7 黒澤一夫 議員 (30分)
  - 8 兎澤祐一 議員 (30分)
  - 9 湯瀬弘充 議員 (30分)
  - 10 児玉悦朗 議員 (30分)

## □質問時間割当表

	10:00	10:45	10:55	11:40	12:10	13:00	13:30	14:00
12月8日 (水)	栗山尚記 (45分)	休憩 10分間	浅石昌敏 (45分)	湯瀬誠喜 (30分)	休 憩	丸岡孝文 (30分)	金澤大輔 (30分)	

	10:00	10:30	11:00	11:10	11:40	12:10	13:00	13:30
12月9日 (木)	倉岡 誠 (30分)	黒澤一夫 (30分)	休憩 10分間	兎澤祐一 (30分)	湯瀬弘充 (30分)	休 憩	児玉悦朗 (30分)	

# 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	1	質問者	栗山 尚記	質問所要時間	45分
質問事項			質問要旨		
1	新型コロナウイルス感染症関連への対応について				
	(1)	第6波に備えた医療体制の見直しについて	① 新規感染者数は全国的に急速に減少しており、コロナ前の日常を少しずつ取り戻し始めている。しかし、オミクロン株の発生など、世界的な視野で感染状況を見ると、第6波への備えは確実に行うべきと思う。医療機関の集約により、感染症に対して万全の医療体制づくりが難しい本市においても、第6波へ備えた医療体制の見直しや整備が必要と思うが、現状と計画について伺う。		
	(2)	3回目や11歳以下の対象者へのワクチン接種計画について	① ワクチン接種に関しては本市独自で決められない内容も多いが、2回目までの接種の経験と反省を生かし、市民が安心してスムーズに接種を受けられる環境づくりが大切だと思う。3回目の接種や11歳以下の対象者への接種について、現段階での計画を伺う。		
	(3)	PCR検査体制について	① 新規感染者数の減少を受け、会食の人数制限やイベントの人数制限・都道府県をまたぐ移動など、緊急事態宣言下においても「ワクチン・検査パッケージ」を利用し、制限緩和する制度が進められている。この流れは、宣言下でない状態でも広く浸透しつつある。そこで、重要視されるポイントは、PCR検査をいつでも気軽に受けられる環境づくりだと考える。ワクチン接種を受けられない人・受けられない人の権利を守るためにも、新たな検査体制を早急に整備する必要があると思うが、考えを伺う。		
	(4)	GoToトラベル再開に向けた戦略について	① 感染状況の落ち着きを受け、国では「GoToトラベル」の再開を早ければ1月終盤から計画している。残り1兆3,000億円とも言われる国の予算に加え、コロナ禍で、外出や旅行ができずに国民の間に蓄えられた20兆円ともみられる「強制貯蓄」が一気に動き出すことが予想される。コロナダメージを回復し、鹿角の活性化を図るためにも、この大きな流れを鹿角に引き込む戦略的施策を早急に実行する必要があると思うが、考えを伺う。また、中断前の「GoToトラベル」に参画した業者の現場からの要望等を分析し、より効果的な活用ができるように支援すべきと考えるが、併せて伺う。		

## 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	1	質問者	栗山 尚記	質問所要時間	45分
質問事項			質問要旨		
		(5) 市民に対する消費喚起について	①	第6波への不安や生活スタイルの変化により、飲食や旅行に対しての動きがまだまだ鈍い。鹿角の経済を回していくためにも、市長が旗振り役となり、市議会議員や市役所職員をはじめ市民への「感染予防に配慮した消費喚起」を発信すべきと思うが、考えを伺う。	
2		世界の潮流となった脱炭素社会へのシフトに向けた鹿角市の取り組みについて			
		(1) 温室効果ガス排出削減に向けた取り組みについて	①	地球温暖化の影響により自然災害の多発が問題視され、その原因は温室効果ガス濃度の急激な増加と考えられ、世界的な対策が求められている。2015年のパリ協定採択から始まったカーボンニュートラルに向けた動きは、止めることができない世界の潮流となっている。日本にとっても2050年までの温室効果ガス排出実績ゼロへ向けた取り組みは避けられないものとなった。鹿角市においても、全市を挙げての取り組みが求められるが、排出削減に向けた具体的な取り組みと計画を伺う。	
		(2) 「グリーン成長戦略」に沿った取り組みについて	①	カーボンニュートラルを達成するには、再生エネルギーの導入拡大などの産業変革が必要となる。国はこれを経済成長につなげるべく「グリーン成長戦略」を打ち出した。豊かな自然環境と再エネ資源を保有する鹿角市にとっても、これを追い風とし、地域活性化や産業創出につなげる千載一遇の機会と捉え即急に取り組むべきだと思うが、現状と今後の計画について伺う。また、企業誘致に関してもこれらの時代の流れに沿って成長が期待できる業種を模索すべきと考えるが、併せて伺う。	
		(3) 「カーボン・オフセット」に向けた「オフセット・クレジット」の販売について	①	2050年までの短期間にカーボンニュートラルを達成することは、地域や企業によっては大きな難題である。削減しきれないCO <sub>2</sub> は、他の場所での削減・吸収分をクレジット化した「オフセット・クレジット」の購入により、埋め合わせすることができる。このシステムは世界的に急速に進むことが予想される。豊かな自然環境を有する本市が、これを生かし販売する側の立場を確立し戦略的に利用することができれば、鹿角にとっての大きな利益を生み出せると考える。ぜひとも積極的に取り組むべきと思うが、考えを伺う。	

# 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.3

順位	1	質問者	栗山 尚記	質問所要時間	45分
質問事項			質問要旨		
3	花輪線の路線維持・利用促進について	(1) JRや沿線自治体との情報共有・協力体制について	① 本市唯一の鉄道路線である花輪線の乗車率・輸送密度は全国でもワーストクラスにあり、存続が不安視されている。湯瀬温泉駅の無人化や鹿角花輪駅の窓口業務縮小の動きは、無視できない負への流れと感じる。花輪線の利用促進を効果的に進めるためにも、まずは、JRや沿線自治体との情報共有・協力体制を密で強固なものにする必要があると考えるが、現状と計画について伺う。		
	(2) 花輪線の観光路線化について	① 沿線住民の利便性を考えると、所要時間・乗車料金などの条件により、移動手段は自家用車やバスの利用にシフトしており、沿線住民だけで乗車数を伸ばすことは困難と思われる。やはり観光路線化や鉄道マニア向けの企画運営などにより、他地域からの利用者の呼び込みを早急に企画実行する必要があると思うが、考えを伺う。			
4	降雪期における高齢者の生活支援について	(1) 除雪支援について	① ラニーニャ現象の発生により、今年の冬も寒くて雪の多い天気と予報されている。高齢者にとって非常に厳しい越冬が予想される。特に負担が大きい除雪に対しては、現状、除雪ボランティアや近隣住民による共助等によって負担軽減が行われているが、少子高齢化が進む中、あらゆる角度から問題を解決しながらのさらなる除雪支援が必要とされていると思うが、考えを伺う。		
	(2) 高齢者の冬期居住環境について	① 少子高齢化・人口減少がさらに進んでいくと、降雪期の共助による高齢者への生活支援は限界を迎えると思う。そこで、暮らしやすい地域での空き家利用や集合住宅整備等、思い切った施策を実行することが、冬期に限らず、高齢者の生活を支えられる手段と思うが、考えを伺う。			

# 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	2	質問者	浅石 昌敏	質問所要時間	45分
質問事項			質問要旨		
1	高齢者福祉施策について				
	(1) 鹿角市高齢者福祉タクシー券事業について	① 月2枚交付している高齢者福祉タクシー券事業について、対象者等の拡充や交付枚数の増加はできないか伺う。			
	(2) 地域生き生きサロンについて	① 1回のサロン開催につき1,200円が助成されるが、参加人数に応じた助成にできないか伺う。			
	(3) 認知症高齢者の徘徊対策について	① 認知症高齢者の徘徊事例について伺う。また、これらの問題に対しどのような対策を実施しているのか伺う。			
	(4) お守りシールの現状と成果について	① 高齢者の徘徊問題に早期に対応するため、お守りシールを配布しているが、現状と成果について伺う。			
2	鹿角市の農業について				
	(1) 市内の農地の担い手について	① 市内の各農業法人は経営面積が増加し、農地の受入れが限界となっている。行政として農地をどのように守っていくのか、将来のビジョンについて伺う。			
	(2) 米価下落に伴う対応について	① 米価が昨年と比較し1俵当たり2,000円下落している。市として対策は考えているのか伺う。			
	(3) スマート農業について	① 本年度のスマート農業推進事業の概要と進捗状況について伺う。			
3	かづの厚生病院への財政支援について				
	(1) かづの厚生病院の患者数等の推移について	① かづの厚生病院は開設から11年が経過したが、その間の外来・入院患者数の推移、さらに経営状況の推移について伺う。			

## 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	2	質問者	浅石 昌敏	質問所要時間	45分	
質問事項				質問要旨		
(2) 財政支援策について  (3) 財政支援の要望への対応について  4 関市長の公約について (1) 産婦人科(分娩機能)の再開について  (2) 鹿角市の農業について				① かづの厚生病院は、現在、県・鹿角市・小坂町からどのような財政支援を受けているのか伺う。  ① 開設から11年以上が経過し、医療機器等や設備の更新・修繕が必要な時期に差し掛かっていると思われるが、かづの厚生病院からこれらに対する財政支援の要望はあるのか。また、要望があった場合どのように対応するのか伺う。  ① 「産婦人科の再開を進める」と掲げているが、どのような方法で実現するのか伺う。  ① 鹿角市の基幹産業である農業について、市長が進めようとする農業振興施策の主なものについて伺う。		

# 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	3	質問者	湯瀬 誠喜	質問所要時間	30分
質問事項			質問要旨		
1	米価下落に対する農業支援について	<p>① 新型コロナウイルス感染症による飲食業界の低迷などによる米価の値下がりや、原油価格高騰による燃料費の値上がり等で作付農家が困窮している。JAかづのから「米価下落に対する緊急要請書」が市に提出されたが、どのような助成等を検討しているのか伺う。</p>			
2	スキーと駅伝のまちについて	<p>① 「スキーと駅伝のまち」を、今後の市政運営にどのように生かしていくのか伺う。</p> <p>② 全国的な大会の誘致による市全体への経済効果は顕著であるが、市内の競技人口の減少についての対策を伺う。</p> <p>③ 市内の学生で、全国規模の大会で活躍し鹿角をPRしてくれた選手が市外へ進学した場合や、既に市外の大学等で活躍している選手が、地元鹿角に戻ってこない現実がある。そのような選手が地元に戻ってこられるような施策について伺う。</p> <p>④ アルペン競技のスタート地点にトイレがなく、選手・役員が非常に困っていると聞くが、トイレの設置等を含め、市の考えを伺う。</p> <p>⑤ 陸上競技場をクロスカンントリー競技の発着点にするなど、通年利用ができるように改修できないか伺う。</p>			
3	大湯温泉総合振興プラザについて	<p>① 大湯温泉総合振興プラザの前に観光案内所の看板が掲出されているが、案内を希望して訪れた旅行者に対してどのように対応しているか伺う。</p> <p>② ストーンサークルの世界遺産登録を機に問い合わせや案内の需要が増えると思われるが、今後業務委託を再開し、以前のように年間を通じて案内業務を行うなど、需要に対応する考えはないか伺う。</p>			

# 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	4	質問者	丸岡 孝文	質問所要時間	30分
質問事項			質問要旨		
1	第7次鹿角市総合計画（前期）実施計画について				
	(1)	基本戦略2～4、経営戦略3全般について	① 市民・住民と共助がなければ取り組みが進まないと想定されるが、第7次鹿角市総合計画（前期）実施計画について、市民に協力をどのように働きかけていくのか伺う。		
	(2)	自治会組織の現状について	① 令和2年度自治会アンケートでは、187ある自治会中約8割の自治会が、自治会への加入率90%となっているが、令和2年度の市統計での世帯数をベースに自治会への加入率を調査してみると、鹿角市全体でおよそ76%となった。第7次鹿角市総合計画を立案する際における組織率（加入率）は、何%であったか伺う。		
	(3)	自治会への加入促進への取り組みについて	① 自治会へ加入する世帯が減少を続けているが、市への転入者や転居者への声掛け、チラシ配布だけではほとんど効果が見られない。このままの状態が減り続けるとなれば、第7次鹿角市総合計画への影響は相当なものと考えているが、今後どのような方法で減少の歯止めをかけていくのか、具体的な方策について伺う。		
	(4)	ICTの普及について	① 第7次鹿角市総合計画（前期）実施計画における基本戦略5、経営戦略3に大きく関わるICTに不可欠な市内の光ファイバー網等の利用可能世帯率を経営戦略3の取組方針30では、令和元年のカバー率94.7%とされているが、現在の利用可能世帯率を伺う。		
	(5)	ICT、DXによるこれからの鹿角における市民生活について	① 内閣府が制作した「Society5.0」の動画を閲覧したことがあるか伺う。（政府広報の動画） ② 動画にある新しい社会を目標とし、第7次鹿角市総合計画実施期間に市が実現を目指し行っている取り組みを伺う。		

## 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	4	質問者	丸岡 孝文	質問所要時間	30分
質問事項				質問要旨	
(6) ICT利用の取り組みについての情報収集について				①	ICTによる過疎地の医療対策関係では、去る10月20日に八幡平市で、実証実験開始のシンポジウムが開かれた。また10月27日には、同様の試みを県医師会が、年内に能代山本・秋田市周辺・由利本荘にかほ・横手・湯沢雄勝の5か所で行うと発表している。 医療分野に限らず、他市町村のICT・DX利用に関する情報の収集をどのように行い、他に遅れを取らない取り組みはされているのか伺う。
2 通学時の熊対策について (1) 「熊鈴」貸与の効果について				①	熊の冬眠期に入ったが年末まで熊との遭遇の危険が続くとのことで、秋田県は「ツキノワグマ出没注意報」を発出している。市内全児童に貸与した「熊鈴」装着による対策効果についてどのように検証されているのか伺う。また、「熊鈴」装着を年明けも続ける予定なのか、装着が必要となくなった時期の回収・点検・保管方法についても併せて伺う。
3 児童・学童のスキー授業について (1) 安全・危機対策について				①	1月19日から2月9日まで、毎月スキー授業の実施が計画されているが、事前から当日までの安全・危機対策はどのようにされているか伺う。
(2) スキー授業環境について				①	スキーのまちを標榜する鹿角の子供たちのスキー授業を行うに当たり、小中学校教師への基本技術講習等が行われた上で授業が実施されているのか伺う。
4 市内飲食店におけるコロナ感染防止対策について (1) 市内飲食店や食事等を提供している宿泊施設の感染防止対策実施状況はどのようになっているのか				①	年明けには国体など全国規模のイベントの開催が予定されている中、忘年会・新年会の時期や、帰省に伴う飲食機会の増加など、長時間普段接触のない人同士が集まる機会が増える時期となるが、不特定の人との距離が近くなる飲食場所での感染予防策がどのように行われているか、その把握状況について伺う。

# 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.3

順位	4	質問者	丸岡 孝文	質問所要時間	30分
質問事項			質問要旨		
5 新型コロナウイルスワクチン接種について (1) 接種による副反応について  (2) 3回目の接種について	② 秋田県新型コロナウイルス感染防止対策飲食店認証を受けている飲食店はどの店舗あり、どのような形態の店舗なのか伺う。				
	② 市内飲食店に認証制度を周知し、積極的に認証審査を受けるよう指導は行っているのか伺う。				
	① 1回目、2回目接種時の副反応が原因で、医療機関において治療などが行われている件数を把握しているか伺う。				
	① 強い副反応を経験し、3回目の接種を躊躇している市民へのケアはどのようにになっているのか伺う。				

# 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	5	質問者	金澤 大輔	質問所要時間	30分
質問事項			質問要旨		
1	鹿角市の農業問題について		<p>(1) 耕作放棄地について</p> <p>① 毎年の農地パトロールで耕作放棄地を確認しているはずだが、全く手が付かない、改善されないまま放置されている田んぼが数多くある。耕作放棄地は言うまでもなく、害虫や害獣の温床になり周囲に悪影響を及ぼす。農振地域から外れているであろう町場にも見受けられるが、市内全体の耕作放棄地の場所と現況は把握できているのか、そして今後どうしていくのか考えを伺う。</p> <p>② 耕作放棄地の中には、耕作者から地主等に土地が返還され、そのまま放棄されているものも見受けられる。地主等が他県に在住していることで管理できていない場合が考えられるが、それに対する指導や対応は行政ができないものか。確かに所有者の財産に口出しはできないかもしれないが、耕作放棄によって生まれる環境の悪化による付近住民への多大な迷惑を回避することは、市民の暮らしを守る行政の役割ではないか。行政としてどのように対応されるか伺う。</p> <p>③ 新規就農者より離農者増のスピードが早い上に、担い手も既に手一杯である現状では、今後も遊休農地が増えていくと予想される。農地バンクがあっても借り手がいなければ、使い切れない農地として草原がどんどん増えていくことになるが、どのような対策でどう対処していくのか伺う。</p>		
	(2) 鹿角農業の方向性について		<p>① 離農者が増え続けていく中、鹿角市はこのまま米・そばを主要産業として位置付けていくのか。それだけではもう、担い手不足が目に見えているのではないか。農林水産省も2021年度から農山漁村振興交付金のメニューに、農地の「粗放的な利用」を支援する「最適土地利用対策」という項目を加え、景観作物やエネルギー作物、有機栽培や放牧、養蜂の蜜源作物などの農地利用をバックアップする考えを示している。それならば、大湯地区のチューリップや花いっぱい運動などの景観作物や、養蜂家や有機栽培農家など市内で個々で生業としている人たちも巻き込み、エネルギー作物をペレット化して販売・供給することを目的に推奨すれば、市内の造園業など、木に関わる企業の参入にもつながり、業務拡大や雇用の拡大につながる可能性も秘めていると思う。希望論ではあるが、空いた穴をテープで塞ぐような場当たりの対応より、本市も、米・そばに代わる第三の指針として、こういった方向性を探ってみる必要があるのではと思うのだが、考えを伺う。</p>		

# 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	5	質問者	金澤 大輔	質問所要時間	30分
質問事項			質問要旨		
<p>(3) 基盤整備について</p> <p>2 かづのパワーについて</p>	<p>② 人材の集め方の提案だが、新規就農者は外からの人材が新しい知識と意欲を持って参入している割合が、自分の周りでは多く見受けられる。受け入れる農家との調整が難しいという課題もあるが、農業に絞った体験ツアーまたは移住ツアーなどを、農業系の学科がある大学や専門学校など、若者をターゲットに組むことは考えられないか。受入れ先は法人や自治会にすれば、会館を使えて大勢で関わることができる。すぐに就農や移住といった結果に結びつけるのではなく、交流から始めてみるのも、継続性と関係人口拡大につながり、宣伝にもなると考えるのだが、検討できないか考えを伺う。</p> <p>① 今後の水田は、作る作らないに限らず基盤整備は重要というよりも必須と考える。集約し整備されたほうが効率が良いだけでなく、作る水田は「守るべき農地」として、作らない水田は「守り切れない農地」として線引きしてデザインできるのではないか。耕作以外の多面的機能からみても水害、鳥獣害といった防災面からの視点で「災害に強いまちづくり」として、市民に協力を求める、もしくは条例を制定してでも取り組むべきものとする。それをすることによって、耕作放棄地問題の解消にもつながると思うのだが、当局の考えを伺う。</p> <p>② これを機に、本市の農地のランドデザインを話し合う機会をつくってはどうかと思うが、考えを伺う。</p> <p>① 資本の域外流出を域内循環へという考えは分かるが、自前の発電が少ない今のままでは、単なる東北電力の代理店でしかないと思うのだが、将来的に蓄電施設やEVステーション、EV車の保有などで、災害時にも地域単独で電力を自給自足できるマイクログリッドなどは考えていないのか伺う。また、かづのパワーの目指すゴールはどこなのか、併せて伺う。</p>				

## 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.3

順位	5	質問者	金澤 大輔	質問所要時間	30分
質問事項			質問要旨		
3		ヘリテージ・ツーリズムについて	<p>① 世界文化遺産登録後、見学者・入館者共に大きく伸び、ガイドの依頼も急増し、今後は「ガイドのスキルアップ、人員の確保、さらなる魅力の発信、受入れ体制の強化」に取り組んでいくとのことで、現場の職員が中心となって動くことになると思うのだが、それ以外の通常業務もある中で、現在の3人体制でまわしていけるのか。さらにこの先は外国語対応も必須になってくると思うのだが、人手と人材が足りないのではないか。地域おこし協力隊やプロフェッショナル人材を登用する考えはないか伺う。</p>		
4		よつぎ小学校との交流事業について	<p>① 新型コロナウイルス感染症の影響で2年連続で開催されていない。アフターコロナで教育方針や事業についての方針が変わるかもしれないと思うのだが、その点のやり取りはどうなっているのか。来年、そして今後についてどうしていくのか考えを伺う。</p>		

# 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	6	質問者	倉岡 誠	質問所要時間	30分
質問事項			質問要旨		
1	子宮頸がんワクチン接種について	① 個別接種が基本となるが、接種勧奨時期はいつごろになるのか伺う。	② 定期接種対象者及びその保護者に、公費による接種であること、また有効性・安全性の説明はどのような方法で行うのか伺う。	③ これまで、積極的な勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方への対応はどのようにされるのか伺う。	④ 対象者への通知方法はどのように行っていくのか伺う。
2	カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みについて	① 山林が市域面積の80%を占める本市では、山林の適切な管理が温室効果ガス削減のため大変重要と考えるが、今後の管理計画について伺う。また、地域産材の利活用の推進も今まで以上に取り組んでいくべきと考えるが、市の考えについて伺う。	② 農林業におけるスマート技術の活用（AIやビッグデータの活用）も、カーボンニュートラル実現のために重要である。本市の取り組み状況について伺う。	③ 再エネポテンシャルの高い本市においては、その活用もカーボンニュートラルの実現に不可欠であるが、豊富な資源の今後の活用方法について伺う。	④ 市民・市内企業全てが、現状を理解し、個々で温室効果ガス排出削減の取り組みを行うことが必要であるが、市として、持続可能なまちづくりのため、市民や企業などへの啓発をどのように行っていくのか。また、優れた取り組みを行なっている企業への支援などを行う考えはないか伺う。

## 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	6	質問者	倉岡 誠	質問所要時間	30分
質問事項			質問要旨		
3		デジタル化の推進について		<p>① 本市における行政手続のオンライン化等のデジタル化推進の状況について伺う。</p> <p>② デジタル化推進のためには、市役所の各部署における業務改善も必要になってくると思うが、その状況について伺う。</p> <p>③ 市内企業へのデジタル化推進のための支援について、何か考えているのか伺う。</p> <p>④ 文化の情報拠点として、図書館サービスのさらなる充実も求められている。全ての利用者が来館せずとも図書館を利用できるよう、電子図書などの導入もデジタル行政推進の一環となり得ると考えるが、導入の考えはないか伺う。</p>	
4		安定した財政運営について		<p>① ふるさと納税制度が始まってからの本市への寄附額の推移について伺う。また、多くの方から寄附をしていただくためにどのような取り組みを行ってきたのか伺う。</p> <p>② 市は、この寄附金を財源としてどのように位置付け、どのように活用していくのか伺う。</p>	

# 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	7	質問者	黒澤 一夫	質問所要時間	30分
質問事項			質問要旨		
1	世界文化遺産「大湯環状列石」の保全と環境整備の取り組みについて		<p>① 積雪、豪雨等から今日の状況の保全が重要であると考え。環状列石の石や遺跡内の建造物の保全については万全か伺う。</p> <p>② 県道十二所花輪大湯線の移設が必要とのことであるが、この路線は地域に密着した道路である。今後どのように取り組みを進めるものか伺う。</p> <p>③ 移設を予定される路線には個人の農地・土地があると思うが、取付道路や進入路の位置等も同一に計画を進めていくものか伺う。</p> <p>④ 歴史的背景の理解も深め、観光資源として活用し、新たな「JOMON産業」を創出するとしているが、どのようなものを考えているか伺う。</p> <p>⑤ 北海道・北東北の縄文遺跡群の一つの縄文遺跡としての指定であるが、特に近くの北秋田市との連携についてはどのような構想を持っているのか伺う。</p>		
2	農畜産業の振興について		<p>① 米価の低落が大きく、稲作農家の経営が大変厳しい状況にある。生産に要した経費等に対し支援策を講ずるべきと考えるがいかがか。</p> <p>② 農家の経営確立、所得の確保のためには、鹿角版複合型営農モデルも必要と考えるがいかがか。</p> <p>③ 市の特産品「鹿角短角牛」の生産増頭を図り、おいしい牛肉の販売拡大を期待する。そのためには、繁殖子牛の導牛、母牛の増頭が大切であるが、その取り組みについて伺う。</p> <p>④ 果樹は品目ごとに生産目標、販売額を定め、農家と一体となった取り組みをすべきと考えるが、取り組み状況について伺う。また、野菜・花きについても、同様の取り組みをすべきと考えるが、その取り組み状況について併せて伺う。</p>		

## 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	7	質問者	黒澤 一夫	質問所要時間	30分
質問事項			質問要旨		
3		新型コロナウイルス感染防止対策により経営が困窮している小売店、飲食店等への支援策について	<p>⑤ 新規就農者を確保する取り組みと就農時の支援策が必要であると思うが、今日、どのような営農、生産品目に対して支援を行っているものか、また、今後は拡大するものか伺う。</p> <p>① 新型コロナウイルスの感染拡大により、様々な被害が世界中に広がっている。日本も、鹿角市もその例外ではない。人流の減少により、日用品・食料品の小売店や、食事や交流の場を提供してくれていた飲食店が客の減少により経営継続に大変苦慮している。支援策を講ずるべきと考えるがどのように捉えているか伺う。</p>		
4		企業誘致、働く場の確保対策の取り組みについて	<p>① 高校卒業生の地元就職への動機づけはどのように行って、ふるさとへの就職を広げるものか、取り組みを伺う。</p> <p>② 市外へ転出した若者、学生等への鹿角で働くことの意義や喜びを感じてもらうことも大切であると思う。このことについてどのような取り組みを行っているものか伺う。</p> <p>③ 企業誘致、働く場の確保対策は、自治体及びその長となった方の尽きることのない命題であると思うが、その取り組みについて伺う。</p> <p>④ 工場誘致のためには市の工業団地の確保が必要であると思うが、どのような対応をしているものか伺う。</p>		
5		道路整備と安心・安全な除雪について	<p>① 今冬の総体的な除雪計画について、市民の安心と安全な日常生活を守るため、効率の良い除雪を望むが、その取り組みについて伺う。</p> <p>② 高齢者や女性の世帯の方から、玄関の入り口へ雪の塊が残っていることから何とかしてほしいとの声がある。このような場合にどのように対処するものか伺う。</p>		

# 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.3

順位	7	質問者	黒澤 一夫	質問所要時間	30分
質問事項			質問要旨		
			<p>③ 夏期には通行ができるが、冬期間は除雪を行わず通行止めとなる路線は幾つあるのか伺う。</p> <p>④ 県都秋田市へ自動車で90分で行けるよう道路整備を進めると言われて久しい。尾去沢市民センターから三ツ矢沢地区、大館市別所までの道路は狭隘な箇所が多いが、その改善について。また、中新田と下新田の間にある新田橋は幅員が狭く改善が必要であると思うが、その対処について伺う。</p>		

# 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	8	質問者	兔澤 祐一	質問所要時間	30分
質問事項			質問要旨		
1	新型コロナウイルス感染症について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 今後第6波が予想されているが、経口薬や抗体カクテル療法など、体制ができていますのか伺う。</li> <li>② 寒冷な場合における感染防止ポイントの市民への呼びかけは今後どのように行っていくのか伺う。</li> <li>③ 3回目の接種に向けた取り組みについて伺う。</li> <li>④ 接種証明の発行などを求められる機会が増えていくものと考えられるが、市の対応について伺う。</li> <li>⑤ 国では、新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けた中小企業に対して給付金を支給することを決定しているが、このことについて本市の対応を伺う。</li> <li>⑥ 地域コミュニティーでの見守りや支え合いに対し、「新しい生活様式」に対応するためオンラインツールの活用が重要と考えるが、現状と今後の取り組みについて伺う。</li> </ul>			
2	防災・減災について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 市と気象台における、緊急時の地域防災支援業務がどのように行われているのか伺う。</li> <li>② 気象防災アドバイザーの活用について伺う。</li> <li>③ 「気象防災ワークショッププログラム」の活用が求められているが、市の対応はどのようになっているのか。また、何名の職員が受講しているか伺う。</li> <li>④ 全国的に、災害時の情報伝達で視覚障がい者や聴覚障がい者への対応が課題となる中、災害情報及び避難の情報の対応について伺う。</li> <li>⑤ 避難時の避難路の確保について、避難路周辺の建物の耐震化が進んでいるのか伺う。</li> </ul>			

## 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	8	質問者	兎澤 祐一	質問所要時間	30分
質問事項			質問要旨		
3		市営住宅について		<p>⑥ 備蓄に関する状況について、市の防災計画において、市が自ら調達する部分については計画的に推進していると考えますが、一般市民への3日分の水・食糧が十分に確保されているか伺う。</p> <p>① 現在、市営毛馬内住宅が整備されているが、入居状況はどのようになっているか伺う。</p> <p>② 毛馬内住宅建設によって、既存の市営住宅のどこまでをカバーしようと考えているのか伺う。</p> <p>③ 現在の市営毛馬内住宅と、新たに建設されている市営住宅の家賃に相当な格差があると伺っているが、家賃の減免等の措置も含めて対策はどのように考えているのか伺う。</p>	
4		子宮頸がんワクチンについて		<p>① 昨年10月に国から対象者への情報提供に関する指示があったが、それに対する本市の対応と今後の予定について伺う。</p> <p>② 本市における通知実施世代の令和2年度の接種率及び通知未実施であった令和元年度の同対象者の接種率はどうなっているか伺う。</p> <p>③ 本年11月26日付で厚生労働省健康局長から勧奨差し止め廃止の通知が出されているが、今後本市での接種勧奨の情報提供についてどのような周知を予定しているのか伺う。</p> <p>④ 2013年度から今まで接種勧奨を差し控えた方は何人くらいいるのか。また、接種機会確保の対応は今後どのようにしていくのか伺う。</p> <p>⑤ 対象者等に対し、ワクチン接種について検討・判断するための情報提供とともに、接種後の体調の変化を感じた際の相談窓口の設置など、医療関係者や医師会とも連携して相談支援体制を確保することが必要と考えるがいかがか。</p>	

# 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	9	質問者	湯瀬 弘充	質問所要時間	30分
質問事項			質問要旨		
1	産婦人科について (1) 産婦人科の分娩機能再開について	① 9月定例会の一般質問でも同じ質問をしたが、あれから3か月が経ち、新型コロナウイルス感染症の状況も大きく変化している。そこで、前回から進展はあったのか、現在の進捗状況を伺う。			
2	鹿角市におけるスポーツ大会について (1) 感染症拡大時の大会開催について	① 本市では、各団体等の大会や練習試合に対して、県外との往来・県外選手を招いての開催を控えるよう通知していたものの、なぜ鹿角市主催の大会では県外選手を招き開催したのか伺う。  ② 学生の大会ではそれが最後の参加となる方もおり、大人の事情で振り回されている現状がある。感染症拡大時の開催ガイドラインを再度見直し、本市と各団体がそのガイドラインをしっかりと共有し開催することが必要と考えるが、本市の考えを伺う。			
3	災害対策について (1) 災害時の避難所について	① 災害時の避難所に指定されている施設等のバリアフリー化の状況を伺う。  ② 避難所において、トイレは過去の災害事例を調べると最も重要な設備だと考える。障がいや持病を持っている方が一人で使用するためには「温水洗浄便座」が必需だという声がある。誰もが安心して避難できるようにするには、未設置の避難所に「温水洗浄便座」を設置すべきと考えるが、本市の考えを伺う。			

## 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	9	質問者	湯瀬 弘充	質問所要時間	30分
質問事項			質問要旨		
4		新型コロナウイルスワクチン接種について (1) 5～11歳に対するワクチン接種について		① 20代以下の方が新型コロナウイルスに感染し重症化または死亡したという事例はあるものの、それは元々持病を持っていた方や事故死などと確認されている。一方、因果関係は認められてはいないがワクチン接種後に重篤化、死亡した事例も確認されている。子供たちの健康、命を守るためにも市独自で各方面から情報収集をするなど、5～11歳に対する接種はすぐには開始せずに慎重になるべきと考えるが、本市の考えを伺う。	
		(2) ワクチン差別の解消について		① 9月の一般質問でもこの件に触れたが、鹿角市では2回目のワクチン接種率が対象者の90.4%にもなり大部分の方が接種を受けているが、対象者のうち1回も接種していない・接種できない方が約2,430人いる。この方々が差別的扱いを受けないようにするため、ホームページで一文のみ掲載しているだけの現状では効果がないように感じることから、差別が拡大しないようもっと対策をするつもりはないか伺う。  ② 国からワクチンパスポート（ワクチン接種済証明書）の実施を促された場合、本市ではどのような対応を取る予定か考えを伺う。	
5		十和田地区のあり方について (1) 市長が考える十和田地区のあり方について		① 十和田地区では、商店の減少や予定されている高等学校の統合等により、今よりさらにまちの衰退が懸念される。しかし、交通量や立地からしてもにぎわいを取り戻せる可能性が十分秘められている。このことに対し、市長はどのような対策が必要でどう進めるべきか、また、起業支援や新たな施設の建設などの考えがあるのか伺う。	

# 令和3年第5回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	10	質問者	児玉 悦朗	質問所要時間	30分
質問事項			質問要旨		
1	農業政策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 本年度の本市ブランド作物の販売状況と販売価格の動向について伺う。</li> <li>② 令和3年産米の仮渡金の下落によって、本市全体でどれだけの減収になると予想しているか伺う。</li> <li>③ 米価下落に伴う農家支援策として、苗・種もみ・肥料の購入について助成できないか伺う。</li> <li>④ 本市農業について、大規模経営の方向へ向かうことに時間がかかっている理由と改善策について伺う。</li> </ul>			
2	企業誘致について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 本市では事務系の企業が少ないように思うが、学生やUターン者は事務職を希望する方が多いように思う。事務系の企業誘致が必要だと考えるが県と連携して誘致できないか伺う</li> <li>② 本市には5G基地局が数か所あり、DXの環境的には好条件である。この好条件を活かし、DXの活用に興味がある企業の誘致に取り組むことができないか伺う。</li> </ul>			
3	商店街活性化対策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 本市各地区の商店街の活性化対策として取り組んでいる内容とその効果について伺う。</li> </ul>			
4	買い物弱者の救済対策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 移動販売車は市内に少なくなったが、継続して販売していくことができるよう助成金の交付を検討できないか伺う。</li> </ul>			